

読 響

YOMIKYO

Yrs.

1962-2022

明けない夜はないって、
音楽が教えてくれた。
だから、諦めない。

SEBASTIAN WEIGLE, Conductor
RUDI STEPHAN: Music for Orchestra
BRUCKNER: Symphony No. 7 in E major, WAB107 (Nowak edition)
Subscription Concert No. 618
Tuesday, 21 June, 2022 19:00
Suntory Hall

常任指揮者

セバスティアン・ヴァイグレ

ルディ・シュテファン
管弦楽のための音楽

ブルックナー
交響曲 第7番
ホ長調 WAB107(ノヴァーク版)

読売日本交響楽団 第618回 定期演奏会

2022 6.21 火 19:00 サントリーホール
S¥7,600 A¥6,600 B¥5,600 C¥4,100

読響チケットセンター 0570-00-4390
(10時-18時・年中無休)

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会
協力：アフラック生命保険株式会社

神はいるのか、 いないのか？

ルディ・シュテファン作品とブルックナー7番。
ヴァイグレのタクトが希望の響きを生む！

第10代常任指揮者ヴァイグレの下、ドイツ的な響きに更なる磨きをかけてきた読響が、遂にブルックナーの交響曲第7番を演奏する。2019年の常任指揮者就任披露時、ブルックナー9番とヘンツェ作品による意外な組み合わせは話題を呼んだが、今回のプログラムもブルックナー7番とルディ・シュテファン作品を組み合わせた敢然たるもの。

第一次世界大戦で銃弾に撃たれて28歳で急逝したルディ・シュテファンは、アルバン・ベルクより2年後の1887年にドイツ・ヴォルムスに生まれ、R.シュトラウスやレーガー、シェーンベルク、ドビュッシーらの影響を受け表現主義的な作品を遺した作曲家。今回演奏する「管弦楽のための音楽」は彼の数少ない管弦楽曲の一つで、当時25歳の作曲家が書いたとは思えないほど、充実した書法で描かれた曲だ。古くはシューリヒトやチェリビダッケら巨匠が取り上げ、近年はキリル・ペトレンコらも指揮したが、日本では演奏機会に恵まれない作品だった。今回、ヴァイグレが日本でのルディ・シュテファンの再評価の一歩となる演奏を聴かせるだろう。

後半には、ブルックナーの交響曲の中でも最高傑作との呼び声が高い7番を演奏する。自然界や地球の原始を感じさせるかのような一つの無駄もない実直でシンプルな構造、素朴で息の長い旋律が凜とした美を感じさせながら、どこか人間を優しく包む包容力のある作品である。迷いながらも上昇していく旋律と光り輝くサウンドは、人間が知られざる神に近づこうとした表れなのかと想像を掻き立てるものだ。ヴァイグレは、決して奇をてらわず、音楽への愛にあふれたひたむきなタクトで、オーケストラから温かな響きを引き出し、壮大な世界を作り出すだろう。こんな今だからこそ、音楽の力を信じたい。

常任指揮者

セバスティアン・ヴァイグレ

2019年4月から読響第10代常任指揮者を務めるドイツの名匠。ベルリン生まれ。1982年からベルリン国立歌劇場管の首席ホルン奏者として活躍後、指揮者に転身。2003年にフランクフルト歌劇場でR.シュトラウス『影のない女』を振り、雑誌『オーパングェルト』の「年間最優秀指揮者」に選ばれた。04年から09年までバルセロナのリセウ大劇場の音楽総監督を務め、08年からフランクフルト歌劇場音楽総監督の任にある。同歌劇場は『オーパングェルト』の「年間最優秀オーケストラ」や「年間最優秀歌劇場」に輝くなど、その手腕は高く評価されている。パイロイト音楽祭、ザルツブルク音楽祭、ウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場、ベルリン放送響、ウィーン響などで活躍している。

◎読響

読売日本交響楽団 第618回 定期演奏会

2022年6月21日(火) 19時開演

サントリーホール

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

S ¥7,600 / A ¥6,600 / B ¥5,600 / C ¥4,100

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

■学生券 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。 ■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。 ■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。 ■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時~18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017